

住民の皆さまのご理解と協力により、ごみ分別は、ごみ減量の大きな力となっています。これからも引き続き、ごみの分別やごみの減量にご協力ください。

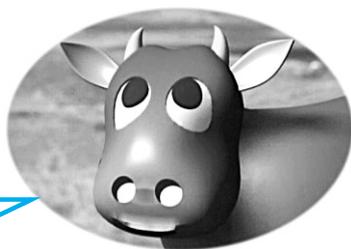
では、なぜごみの分別をしなければならぬのか？

それは、「ごみ」は、大切な「資源」なのです。未来館では、可燃ごみを固形燃料（RDF）に作り変え、発電所の燃料として再利用しています。さらに、焼却処理に比べ、ダイオキシン類発生の抑制効果にもなっています。また、回収されたビンやカンは、再びビンやカンなどの原料として再利用され、家電品などもそれぞれの材質ごとに分解され利用されています。

住民の皆さま一人一人が決められたルールを守り、きちんと分別していただくことでリサイクルは大きく進み、「ごみ」が「資源」へと生まれ変わることができるのです。

ごみを出すときは、もう一度袋の中を確認し、ごみ出しを行いますよう！

未来館では今後も引き続き、適正な処理や再資源化に取り組んでまいります。住民の皆さまにおかれましてもごみ出しルールを守り、徹底したごみの分別とごみの減量化へご協力よろしく願います。



大阿蘇環境センター未来館
イメージキャラクター
「赤牛モーくん」

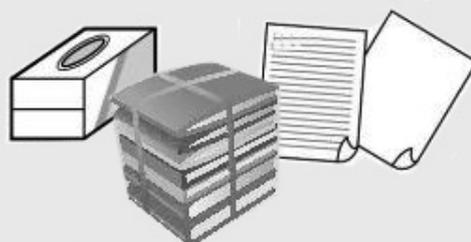
「ごみ」が「資源」に生まれ変わるためには、きちんと分別する事がとっても大切なんだモ～！

資源ごみの「雑誌類」と一緒に出せるものが増えました！

平成27年4月1日から、下記のものが「雑誌類」と一緒に出せるようになりました。限りある資源を再利用するために、皆さまのご協力をお願いいたします！！

■対象となるもの

- 包装紙
- 紙製の箱（菓子箱やティッシュの箱）
- カタログやダイレクトメール
- ノートなどの事務用紙



■収集日、収集場所

「雑誌類の日」に収集場所（ゴミステーションに出してください）

■出し方

現在の分別品目「雑誌類」と一緒にひもで縛って出してください。ひもは、金物以外を使用し、ガムテープなどは使用しないでください。対象となる紙類が落ちやすい場合は、雑誌などのページの間に挟みこんで出してください。また、対象となる紙類のみをひもで縛って出すことも可能です。

■出すときの留意点

- ティッシュの箱などについているビニールやセロハンは取り除いてください。
- カタログやダイレクトメールは、ビニール製の袋から出してください。
- ノートや事務用紙は、金属などを取り除いてください。
- 汚れがついたものは、固形燃料ごみ（可燃性）で出してください。
- ビニールコートや、ワックスなどで加工してあるものは、固形燃料ごみ（可燃性）で出してください。